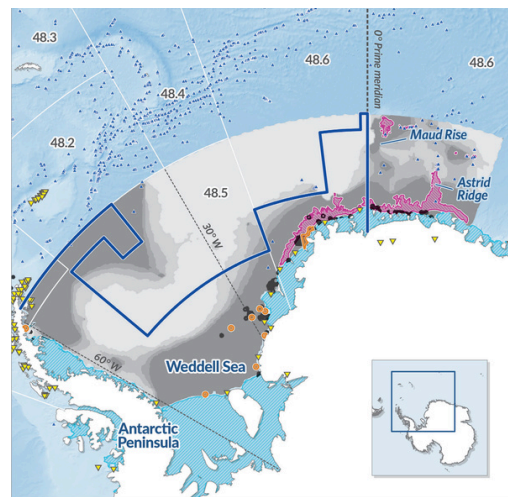




ウェッデル海 第1フェーズ海洋保護区

ウェッデル海は、大西洋の南、南極半島の東に位置する南極海にあります。この極域の自然は、イギリスの極地探検家シャクルトンのエンデュアランス号による波乱の航海の舞台として最もよく知られています。ここは今日、地球上で最も手つかずの、氷に覆われた生態系で、野生生物の宝庫となっています。



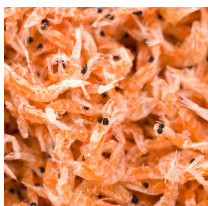
200万平方キロメートル (79万平方マイル)

提案

2018年から

提案者: EUおよびドイツを中心とした加盟国
共同提案者: オーストラリア、インド、ニュージーランド、ノルウェー、韓国、ウクライナ、イギリス、アメリカ、ウルグアイ
ゾーン: 一般保護海域、特別保護海域、調査漁業海域

ウェッデル海では急速な変化が進んでいます。調査によると、ウェッデル海のいくつかの海域で、同じ水深の他の海域と比べて5倍もの速さで海洋の温暖化がおきています。気象は温暖化し、強風を伴うようになり、海氷や様々な生息海域に影響を与え、繊細なバランスを保ってきた生態系は適応を迫られています。提案されているウェッデル海の第1フェーズ海洋保護区には、ウェッデル海循環や棚氷および南極半島東部の沿岸域が含まれています。この海洋保護区が設立されたら、地球上で最大の保護区となります。



ウェッデル海は、幼生期のナンキョクオキアミ (*Euphausia superba*) やコオリオキアミ (*Pleuragramma antarctica*)、コオリイワシ (*Pleuragramma antarctica*)、ライギョダマシ (*Dissostichus mawsoni*) を育む極めて重要なサンクチュアリです。



水面の下、栄養豊かな海底では、地球上でこの地域にしか見られない数々のめずらしい生物が豊かに育っています。ガラスカイメンや冷水域サンゴも、ウェッデル海の海底をすみかとする固有の生物の一部です。

www.asoc.org

antarcticsouthern
 antarcticsouthern
 antarcticasouth

1320 19th Street NW
Fifth Floor
Washington, DC 20036

